

# 支部活動の輪を広げる 支部ネット

各支部の魅力的な活動を紹介し、支部同士のネットワークを広げていきます。

## 富山支部

会員数 100 名

## 支部懇のあり方 議論深めたい

支部活動を先細りさせることなく、次の代につなぎたい——。そんな思いで支部懇談会の開催を決めたのだが、中止はなんとも残念で「やりきった感」が乏しいのが本音だ。

準備を通し、気付かされた点があった。往復はがきで1、2年次の会員に支部活動への参加を呼び掛けたところ、関心を持つ方が少なくなかった。保護者も子どもたち同様、情報のやりとりを渴望しているのである。

今後、議論を深めなければならないのは、支部懇のあり方だ。2年連続でほとんどが中止を余儀なくされた以上、来年度も同じ運営の枠組みで臨むわけにはいかない。コロナ禍が当面続くことを前提に、本部・支部が知恵を出し合うことが不可欠だ。

富山支部は都市圏に比べれば規模が小さく、その分小回りが利く。メールやSNSを活用し、リモートのミニ支部懇的な催しをこまめに開けないか。そうした工夫で活動が充実することを祈り、後任にバトンタッチしたい。



支部長 松本 正さん

### お国自慢

富山県は「鉄道王国」です。もちろん鉄道会社の数や運行本数では都市圏に及びませんが、特筆すべきはその多彩さ。新幹線や地方鉄道、市内電車に加え、黒部峡谷鉄道のトロロコ電車、立山黒部貫光のケーブルカーや国内唯一のトンネルトロリーバスなどなど。

鉄道は地域を豊かにする社会資源の一つ。とりわけ富山市街地のLRT（次世代型路面電車システム）はSDGsを目指す社会のシンボルで、市民の誇りとなっています。富山へお越しの際はぜひ、1種類でも多くの鉄道に乗って観光地を巡り、富山の素晴らしさを体感してみてください。



↑新幹線と間近に連絡し、富山駅南北を結ぶLRT車両

## 熊本支部

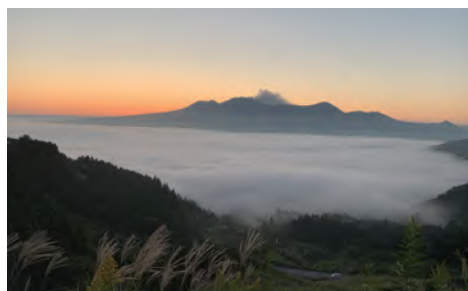
会員数 99 名

## くまもとファイヤー 大好きくまもと!

新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置の発令により、今年度の育友会支部懇談会は中止となりました。Withコロナの中での経済活動は、ストップ＆ゴーが繰り返され、非連続な環境下での生活を余儀なくされています。これからもまだまだ先が全く読めない不安定で不透明な環境が続く中、不安になる学生、保護者の皆さまも多いかと思われる。支部懇談会が中止になり情報収集ができなくなりましたが、育友会としては、不安を払拭できるよう保護者の皆さまへ情報を共有して参ります。次年度の支部懇談会開催に向け是非新しくシブコンスタッフに加わっていただきますようよろしくお願いいたします。



支部長 齊木大和さん



↑阿蘇の雲海



↑熊本城と月

### 支部の活動

今年度は交流の場を持っていませんが、年に3~4回、シブコン開催準備や情報交換を楽しんでいます。

### お国自慢

熊本名物と言えば、「馬刺し」「辛子れんこん」「熊本ラーメン」などが真っ先に挙げられますが、郷土料理以外にも、水道水すべてを天然地下水でまかなう世界でも珍しい地下水都市です。また、世界最大級のカルデラである阿蘇。2016年4月の熊本地震で大きな被害を受けた熊本城も工事が完了し、2021年4月より一部公開をしています。

※会員数は2021年9月1日現在のデータ